



ウキウキ さくらんぼ 日記




さくらんぼコラム・節分→鬼→鬼ごっこ


今回は主に児童発達支援クラスで、保育士として日々子ども達と向き合っているじゅんこ先生です。



節分、豆まき。

泣く子、逃げる子、立ち向かう子。

今年は2月2日が節分でしたね。さくらんぼには背の高い赤おにと青おにがやってきました。子どもたちは自分たちで作った新聞紙の豆で鬼を追い出しましたよ。泣いてしまう子もいましたが途中からは勇敢に立ち向かう姿が見られました。



鬼といえば、鬼ごっこ！

最近 年中、年長の子ども達の間で鬼ごっこが人気の遊びです。バナナ鬼、氷鬼、他にも自分たちでルールを考えて行えるようになってきて『凄いなー』と感じます。その様子を見て年少の小さなお友だちも追いかけっこをする様子が見られます。コミュニケーションや発語が少なかった子も、「まってー」など可愛い声かけしながら追いかけあっています。



『鬼ごっこ』って良いんです！

- ① ルールの理解を習得する。
- ② 自分達でアレンジして新しいルールを創造する。
- ③ 協調性を育みお友達への声かけが増える。

日本スポーツ協会では、ジュニアスポーツ指導において、様々なスポーツに応用される優れたトレーニング方法として積極的に『鬼ごっこ』を取り入れる事を推奨しています。

さくらんぼプログラム・・・餅つき

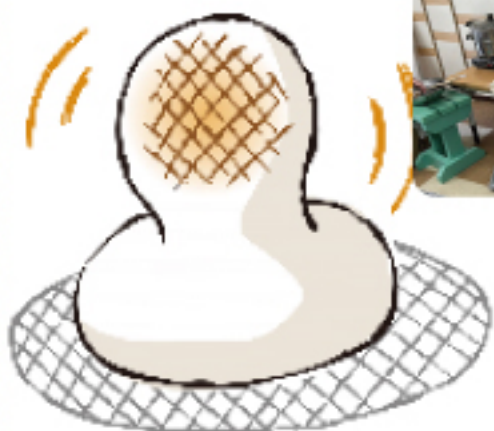
さくらんぼ冬の大会イベント
本格杵つき

大餅つき大会

一月十一日(土)、天候にも恵まれ、恒例の餅つき大会を行いました。



もち米を蒸して杵でつきます。



今年はおかきも作ります。



海老と海苔ののし餅を作り、2～3日おき薄く切ります。その後、1か月ほど乾燥させ、レンジで加熱するとたともおいしいおかきの完成です。



もち米とうるち米を混ぜて炊きこねこねします。おはぎと五平餅を作りました。



ぜんざいに加え和菓子作りにも挑戦しました。